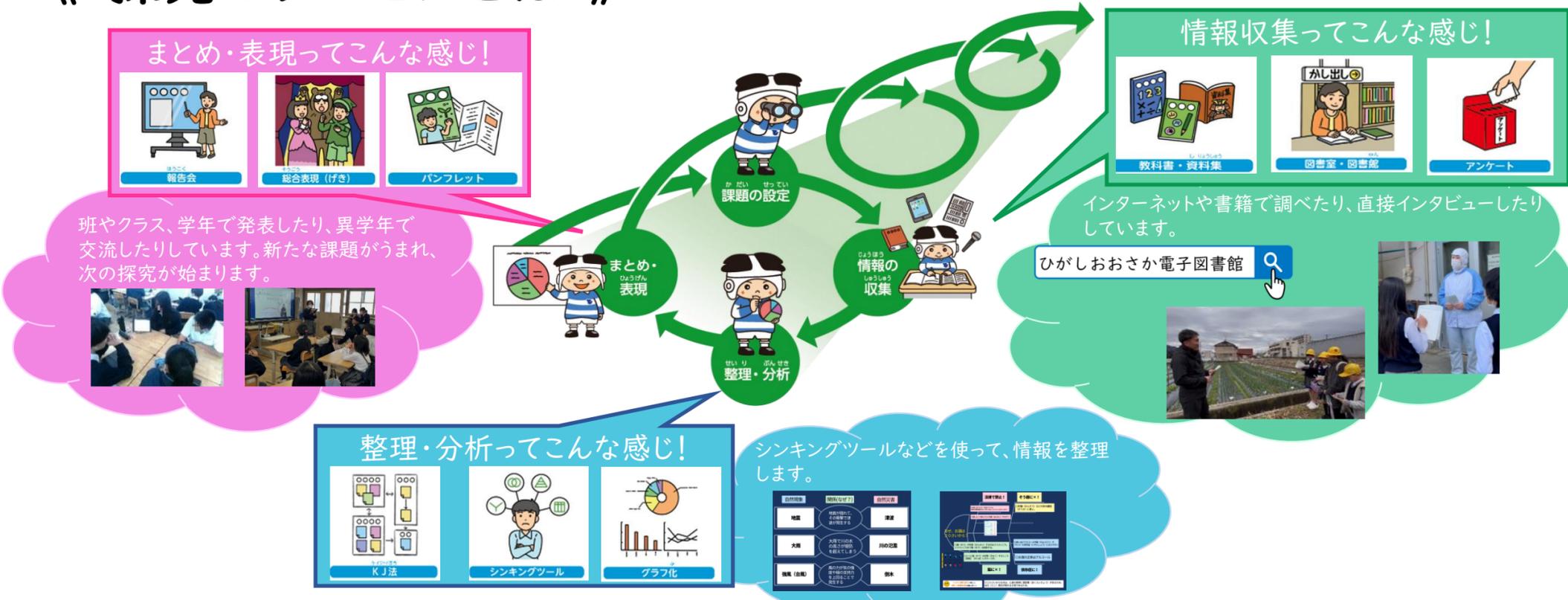


「夢TRY科」を入口とした探究モードの推進

東大阪市では、「夢TRY科」を入口とした探究的な学びを通して、予測困難な社会で自己の幸せとよりよい社会を創造するため、教育活動全般で課題発見・解決能力を育成することをめざしています。

「夢TRY科」は、「探究のプロセス」に基づき、「学び方を学ぶ」ことをコンセプトに、ふり返しを通じた学びの深化や、中学校区で定める「つきたい力」へのつながりを大切にしています。子ども自らが課題を見だし、主体的に解決に取り組む「探究モード」が教育活動全般に広がることを期待しています。

《 探究のプロセスとは 》



～各中学校区での夢TRY科の取組み紹介～

夢TRY科での学習を生かした異学年交流

くすは縄手南校

- ・ 夢TRY科での学習: 3～9年生は10、11月に防災学習に取り組む。
- ・ 地域防災DAY: 1～7年生はペア学年でプレゼンや放水、避難所体験
8年生は避難所の運営と1年生との交流
9年生は地域・保護者への体験案内や炊き出し



↑ 段ボールベッドの体験



↓ 避難所の体験



↑ 可搬ポンプの体験



↓ 異学年で防災教育

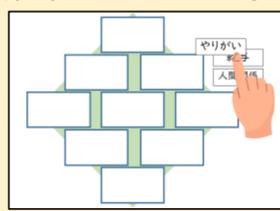
夢TRY科をきっかけに広がるキャリア学習

縄手中学校区

“働くこと”を知り、自分の未来を考える3つのステップ

- ・ キャリア学活: ダイヤモンドランキングで、仕事を選ぶときに大事にしたいことを考えたり、自分の得意・不得意を見つめ直したりしている。
- ・ 夢TRY科「仕事の条件」: AIで伸びる仕事・変わっていく仕事などを調べる中で、働くことのイメージを具体的にふくらませる。
- ・ 職業体験: これまで学んだ“働く上で大切なこと”を実際の職場で体験。仕事のやりがい、責任、相手への意識など自分の肌で感じる機会になっている。

ダイヤモンドランキングで、大事にしたいことを考える→



夢TRY科を入口とした防災学習の広がり

弥刀中学校区

教科等横断的な学びで、災害の理解と防災意識を深める

「防災」・「災害時」・「復興」

- ・ 夢TRY科で「HUG」体験: 保健体育科・社会科で過去の災害を学び、避難所運営ゲーム(HUG)を体験
- ・ イルミネーション制作: 理科・技術科・美術科でイルミネーションを制作、復興の思いを込めたイベント発表
- ・ 神戸への校外学習: 「人と防災未来センター」を訪れ、震災の記憶と防災の重要性を学ぶ
- ・ 「神戸特集雑誌」作成: 震災の記憶を風化させないため、学びの成果をまとめた雑誌を作成

夢TRY科で地域とつながる学び

池島学園

- ・ 夢TRY科「防災は災害の後にも」: 災害後の対応について探究し、災害時の対応を主体的に学ぶ。
- ・ 社会科「地域の在り方」: 年齢別人口、地形、浸水想定などのデータを使い、地域の防災課題を分析
- ・ 教科等横断的な学び: 夢TRY科と社会科で学びがつながり、災害に対する理解を深める。
- ・ 学びの成果を地域に発信: 児童会・生徒会が地域のイベントで防災について発表し、学びを地域に還元



← 地域のお祭りで、児童会・生徒会の発表